



1



2

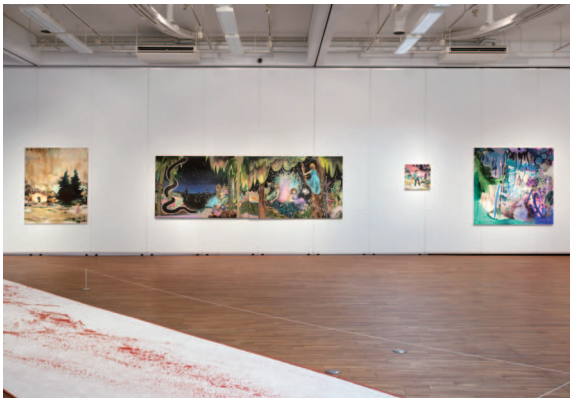


3



4

- 1 会場風景
- 2 山本基 YAMAMOTO Motoi 《夢のほとり》  
塩、サイズ可変、2013年
- 3 左から 小野規 ONO Tadashi 《周縁からのフィールドワーク》  
アーカイヴァル・ビグメント・プリント、2002-2007年より  
藤本由紀夫 FUJIMOTO Yukio 《cardboard box (rectangular pipe)》  
オルゴール・段ボール、141×12×15cm、2013年  
中川トラヲ NAKAGAWA Torawo 《おはなしの始まり》  
合板にアクリル絵具、94.5×91.5cm、2012年
- 4 中川トラヲ NAKAGAWA Torawo  
インスタレーション・ビュー



6



7

- 7 展覧会フライヤー  
8、9 クロージング・イベント  
山本基作品「海に還る」プロジェクト  
2013年2月2日

#### ■展覧会概要

会 期：2013年1月18日（金）～2月2日（土）11:00-18:00 入場無料  
会 場：京都造形芸術大学 ギャラリー・オーブ  
出品作家：山本基、中川トラヲ、小沢さかえ（外部ゲスト）  
藤本由紀夫、小野規（本学教員）  
企画運営：林 洋子（本学教員）  
アシスタント：イ・ハヌル（芸術表現・アートプロデュース学科）  
アート・ディレクション：見増勇介、事務担当：牛田志穂（本学職員）  
学生スタッフ（芸術表現・アートプロデュース学科）：  
イム・イェヒョン、河原功也、鈴木香澄  
早川七月、権ソ賢

#### ■関連イベント

1月19日 14:00-15:00  
アーティスト・トーク：小沢さかえ、中川トラヲ  
終日 公開制作：山本基  
1月26日 14:00-16:00  
party, yukio fujimoto, vol.0 藤本由紀夫を迎えてのトークとパーティ  
2月2日 14:00-15:30  
アーティスト対談 小野規 × 港千尋（写真家、評論家、多摩美術大学教授）  
17:00- クロージング・イベント 山本基作品「海に還る」プロジェクト



5



8



9

- 5 小野規 ONO Tadashi 《周縁からのフィールドワーク》より  
「塔を眺める」「ストリート」「ある庭のためのスタディ」64×80cm  
「樹木のスタディ」72×90cm  
6 小沢さかえ OZAWA Sakae  
《イドラの家と双子の樹》  
油彩・コットンカンヴァス、160×130cm、2007年  
《僕はとつぜん理解した》  
油彩・カンヴァス、130.3×388cm、2010年  
《かみさま》  
油彩・カンヴァス、53×53cm、2011年  
《ガラス瓶の底に雨》  
油彩・カンヴァス、162×162cm、2012年

二〇〇〇年代に入ってから写真家・小野規がパリ郊外で撮影したシリーズ「周縁からのフィールドワーク」を基に「周縁」——うちとそのあいだにあるあいまいな境界——をテーマとしたグループ展。会場壁面に、小野は同連作を全点展示し、小沢と中川が近作絵画を並べ、山本は一週間の滞在制作で床面に塩によるインスタレーションを制作した。さらに四作家のはざまに「音」を使う藤本由紀夫が段ボールを使った新作を設置し、互いに照応し合う空間をつくりあげた。

撮影：河田憲政（1～6）